



2011/11/15  
北海道国際航空株式会社

[広報資料]

エア・ドゥ、組織・賃金体系変更について

北海道国際航空株式会社（エア・ドゥ、代表取締役社長 石子 彰培）は、平成13年11月14日に取締役会を開催し、平成13年11月20日付で下記の通り組織の変更を行うとともに、賃金体系の見直しを図ることと致しました。

記

1. 組織の変更

(1) 目的

組織のスリム化  
迅速なる経営の意思決定  
人件費の総額抑制

(2) 主な変更点

副本部長の廃止  
東京地区担当役員の配置（東京地区の販売強化・知名度の向上）  
営業本部を営業空港本部に名称変更（販売強化・空港サービスの統一、航空保安体制の徹底、グラウンドハンドリング業務の自営化）  
技術本部を6部1室から、4部体制へ集約化（オペレーション部門の集約化）  
サービス委員会の業務集約化（対外的窓口業務とお客様からの提言・苦情及び相談）

(3) 変更月日

平成13年11月20日

2. 賃金体系の見直し

(1) 見直しの概要

事務職、技術職の社員に対し、従来の年俸制から個人の能力を反映できる賃金体系とし、併せて人事考課制度を導入し、組織の活性化を図る。

新賃金体系の導入により、安全運航に留意しつつ経験者も残す中で、後進に道を譲るなどの観点から、勸奨退職、希望退職を募る。

運航乗務員、客室乗務員、契約制社員についても、今後見直しの検討を進める。

(2) 変更月日

平成13年12月給与から

3. その他

添付資料 【別紙1】新組織

